

[矩形選択／自由選択]

1 [矩形選択]ツールで選択範囲を作成する

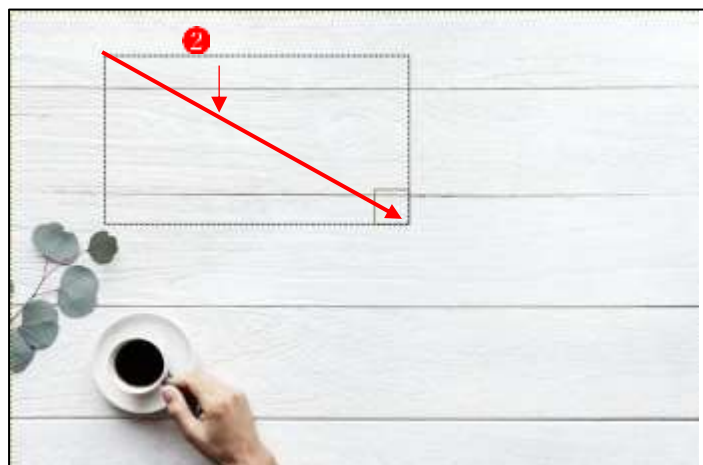
[矩形選択]ツールは、長方形の選択範囲を作成するためのツールです。[楕円選択]ツールは、だ円形・円形の選択範囲を作成するためのツールです。操作方法は同じなので、ここでは[矩形選択]ツールを例に解説します。



①サンプルデータを開きます。

[ツールボックス]の[矩形選択]をクリックします①。

②画像内で作成したい選択範囲の対角線を結ぶようにドラッグします②。



③表示された選択範囲内でクリックするか、Enter キーを押して選択範囲を確定します③。

✚ ②でドラッグを始めてから Shift キーを押すと、正方形の選択範囲を作成できます。[楕円選択]ツールの場合は正円の選択範囲になります。

✚ ②のあとで、③の確定前に、4隅にある小さい正方形をドラッグすると、選択範囲の大きさを変更できます。4隅、4辺付近以外の選択範囲内でドラッグすると、選択範囲の位置を移動できます。

✚ 選択範囲の確定後に選択範囲を移動する場合は、[移動]ツールで移動対象を[選択範囲]とするか、

[矩形選択]ツールと[楕円選択]ツールなどで Alt キーを押しながらドラッグします。



2 [自由選択]ツールで選択範囲を作成する

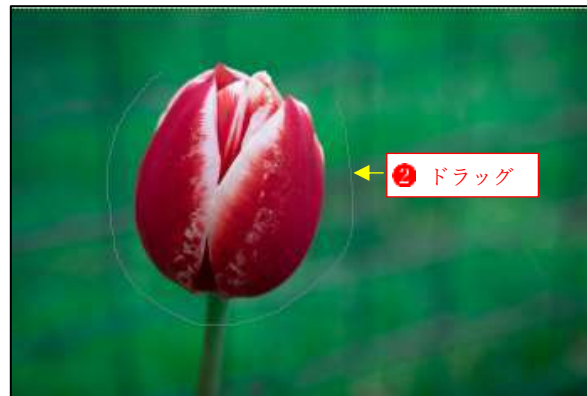
[自由選択]ツールは、直線またはフリー曲線の選択範囲を作成するツールです。大まかな選択範囲を作成するのに役立ちます。

①サンプルデータを開きます。

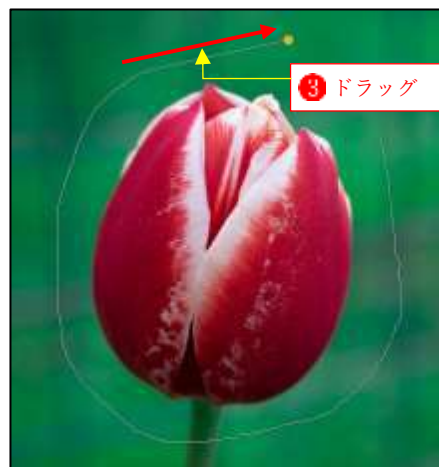
[ツールボックス]の[自由選択]をクリックします①。



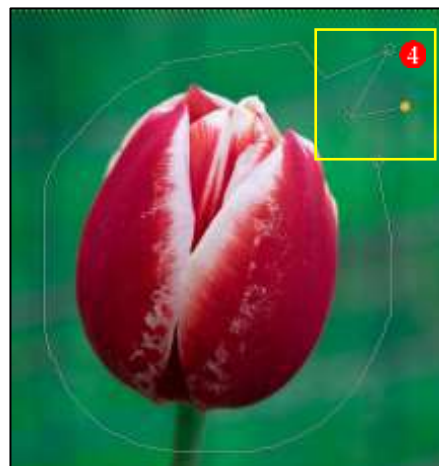
②画像内で選択したい範囲の境界をドラッグします。ドラッグの軌跡に合わせて線が表示されます。マウスボタンを放します②。



③マウスボタンを放した位置から現在のマウスポインタの位置まで直線が表示され、クリックするとこの2点間が直線で結ばれます③。



④多角形の頂点をクリックするように続けます④。



⑤始点まで戻り、始点が ● になったことを確認してクリックします ⑤。Enter キーを押して選択範囲を確定します。

✚ ⑤で、始点に戻らなくても、Enter キーを押すと、選択範囲を確定できます。この場合は、最後のクリックした点と始点が直線で結ばれます。また、Enter キーを押して選択範囲を確定する前であれば、でクリックした多角形の頂点をドラッグで移動できます。

✚ 作成した選択範囲が不要の場合は、[選択]メニューの[選択を解除]を実行します。

